

大いなる飛躍へ

JA上川中央



JA女性部支部合同宿泊研修
「塩別つるつる温泉」

2017
NO.108

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町125
Tel(01658)6-5315
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>
編集・営農部 営農振興課

3



平成28年度JA上川地区青年部協議会道外視察研修報告

JA上川中央青年部愛別支部 成田真市・佐々木孝志 上川支部 増村涼

2月7日～10日でJA上川地区青年部協議会の道外視察研修に参加させて頂きました。

《1日目》

長野県～(有)信州ファーム萩原

会社所在地である東御市八重原の産地名を付けたコシヒカリ(やえはら舞)を生産しています。

平成18年6月～8月の信州フェアの際には、全日本空輸(ANA)国際線のファーストクラス・ビジネスクラスで「やえはら舞」が機内食に採用されました。

信州ファーム萩原の作るお米は、「特別栽培米」になっており、長野県はもともと病気や害虫の発生が大変少なく、全国的に見ても農薬の使用量が極端に少ない土地になります。



《2日目》

長野県～JA上伊那

平成5年に長野県南部の伊那市を中心とした2市3町3村の5JAが広域合併しJA上伊那が誕生。JA米集荷率は県内トップ(8割弱)を誇っています。

今回の視察では地域振興の取り組みについて学ばせていただきました。



長野県～JA松本ハイランド ファーマーズガーデンやまべ(山辺ワイナリー)

名産「やまべぶどう」をはじめとした各種果物のほか、新鮮な朝採り野菜、またシーズンには山間地ならではの山菜やきのこ、松茸も並ぶそうです。

《3日目》

東京都～国会議事堂

日本の国の議会を行う場所の空気を肌で体感してきました。

東京都～今津寛衆議院議員との意見交換

限られた時間の中ではありましたが、地元選出国會議員に青年部としての想いを直接伝えることが出来ました。



《最終日》

東京都～羽田空港国際線ターミナル

最終日は観光となりましたが、今後のインバウンド対策を考えることも含め注目度の高い国際線ターミナルを視察しました。

今回、このような貴重な体験をさせていただきました関係機関各位と仲間に感謝申し上げ、簡単ではありますが、ご報告とさせていただきます。



小ネギ(旬の彩り)をPR! 販売促進運動



2月19日に札幌三越・25日に旭川川端ウエスタンにおいて、小ネギの販売促進を実施しました。

今年から「旬の彩り」ジャンパーも新しくなり、生産者と共に、試食の提供や粗品を配りながら多くの方に小ネギをアピールすることができました。



高品質生産および収量増加へ… 南瓜栽培講習会

2月7日、南瓜生産部会7名参加のもと、南瓜栽培講習会が開催されました。

講習会では、トキタ種苗株式会社の今井氏・有限会社天心農場（中富良野町）の北川社長を講師にお招きし、くり將軍の定植後の肥培管理や高品質生産および収量増加へ向けた栽培技術等について講習を受けました。



より高品質な胡瓜を出荷する!! 胡瓜栽培講習会



1月28日、胡瓜生産部会員8名参加のもと、胡瓜栽培講習会が開催されました。

講習会では、埼玉原種育成会の栗田氏を講師にお招きし、新品種兼備の特性や品種による低温障害・カルシウム欠乏症対策、灌水の方法と整枝方等について講習を受けました。

今年も安心安全で、より高品質な胡瓜を出荷するため参加された生産者の皆さんは真剣に聞き入っていました。



終始笑いのたえない、有意義な交流会… 女性部支部合同宿泊研修

2月6～7日、塩別つるつる温泉（留辺蕊町）において、JA女性部支部合同宿泊研修が開催され、両支部併せて33名が参加しました。

研修は上川支所で開催され、①日本トリム（株）より水素水生成器や水素水の効果について、②ホクレン施設資材課より実際にアシストスーツを見てもらいながら構造やどのように体への負担が軽減されるのか説明、③アピサルジャパンによる化粧品の説明と実演をしていただきました。

塩別つるつる温泉での交流会では、上川支部辰巳部長からの挨拶のあと、余興としてカラオケ大会やビンゴゲーム大会を行い、昨年に引き続きJA各部署の職員も参加させていただき、終始笑いのたえない有意義な交流会となりました。



平成28年度JA上川地区青年協議会・女性協議会合同事業 青年部・女性部（ミドル・フレミズ）・事務局合同研修会



2月3日、旭川トーヨーホテルにおいて、青年部・女性部（ミドル・フレミズ）・事務局合同研修会が開催されました。

合同研修会としては昨年からは始まり今年で2回目となり、昨年実施されたJAグループかみかわ秋の大収穫祭2016の振り返りと総括。次年度以降の取り組みについてグループワーク形式で行われました。各グループで次年度からの事業として大収穫祭を中心に色々なアイデアを出し合いました。

次年度に向けた意見交換を！ 平成28年度上川町もち米生産団地組合作況反省会

1月20日、上川町もち米生産団地組合（組合長 石山浩幸）の平成28年度作況反省会が開催されました。昨年は複数の台風が上陸した中ではありましたが、上川地区作況数は102とまずまずの作柄でした。

上川農業改良普及センターの鈴木普及員を講師にお招きし、一般米・イエスクリーン米の地区別の生育診断結果をもとに、次年度の注意点などを学び、生産者同士の意見交換が行われました。



今年も楽しかったですね!! 年金友の会 温泉湯治

上川中央農協年金友の会は、1月17日から3泊4日の日程で、会員相互の親睦を深めると共に日頃の疲れを癒してもらうため、上川管内JA（JA道北なよろ・JA北はるか）合同による温泉湯治に参加しました。



今回の参加人数は、会員39名（本所27名、支所12名）でしたが、クイズ大会・映画観賞・輪投げ大会などの企画に参加し、楽しいひとときを過ごしました。

今回参加できなかった会員の皆様も来年は一緒に行けますようお待ちしております。

今後年金を受取りされる方につきましては、ぜひ、農協での受取りをしていただき年金友の会のさまざまな行事に参加してみませんか？

するーらいふ「コンビニ人間」

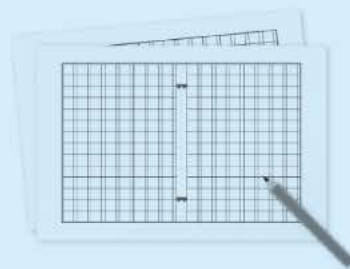
現代の文学作品は、時の流れの速さに消耗されるかのように記憶が希薄になる。文学賞を獲得した作品ですら流され易い傾向は否定出来ない。しかし、確実にそれ等の作品群から、後生にまで愛読される作品はあるのだろう。

今はどれひとつ取っても、その候補作品としか言えない。発刊から少し古くなった感じがするが、第155回芥川賞受賞作品は、村田沙耶香著「コンビニ人間」だった。就職試験を受ける時期になっても、友人などと同じ歩調で歩くことに躊躇し、アルバイトの延長でコンビニ勤務を続ける女性の心を描いたものだった。作者自身は受賞記念のインタビューなどで、現在もコンビニ勤務を続けていることを話していた。非正規社員ながら勤務ローテーションの中で回っている生活を、完全満足とは言えないが妥協しながら生きて行く女性日記である。コンビニの存在は今や全国津々浦々、否世界へ進出し続ける巨大産業である。その小さなひとつの核が、作者の生活空間である。郡部郊外に於いても人口割合の尺度で測ったように店舗は増殖して行った。

コンビニ勤務の娘親は正規の就職を願い、早い結婚を望んでいる。彼女は今の日常への焦りはない。それでも周りの人々の目線は気遣う。友人との食事会の会話には、結婚と子供の話題が登場する。作品はコンビニで一緒だった男性との奇妙な共同生活へと進展を見る。また彼の助言で一般企業の面接へ出掛ける主人公の女性。しかし、歩道を歩いて耳に飛び込んで来るのはコンビニからのいろいろな音や声。それ等がいつの間にかひとりの「コンビニ人間」を育てたことに気付く。

30年前には実感が持てなかった30年後の夢が今である。コンビニ世界もスマートフォン世界も知り得なかった人々が、便利さを今享受する。便利さの裏側に潜んでいるものには眼を伏せる。地下道のベンチや列車の乗客は全員下を向いてスマートフォンの画面を指でなぞる。もう当たり前になった世界の不具合を、いくら批評しても逆戻りは出来ない。

緊急性の連絡や買い物で、その利便性の恩恵を十二分に味わっている。現代の利器が功罪を秘めているとすれば、眉間に皺を立てず優しく諭すしかない。「コンビニ人間」や「スマホ人間」という言葉が現代語として、将来生き残っているのかも知れない。



こんな出来事がありました



2月7日 愛別町農業青色申告会 定期総会



2月10日 愛別町農業用機械利用組合連合会 定期総会

Information

発売開始!

あいべつ舞茸と大雪高原牛カレー 大雪高原牛ビーフシチュー



愛別町産まいたけと大雪高原牛を使ったレトルトカレーと大雪高原牛をたっぷり入れたレトルトのビーフシチューが、このたび発売されることとなりました!

開発者によると一般的なレトルト商品より1.2倍の牛肉を使用しているということなので、みなさんぜひご賞味ください!

3月から全道のコープさっぽろで販売される予定となっております。JA資材店舗でも販売しておりますので、よろしくお願いたします!



農林水産省より **事故に注意!**

2017年春の農作業確認運動

実施期間 平成29年8月1日から5月31日まで

重点推進テーマ 「一人一人の安全意識と周囲からの「声かけ」から始まる農作業の事故防止」

毎年、約350件の農作業死亡事故が発生し続けています。現状を踏まえ、事故件数を減少させるため、事故が多発する春作業の3月～5月を農作業安全対策の重点期間となりました。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWE Bサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



平成29年1月、北海学園大学経済学部と北海道大学農学部において、学生向け授業の一環として「北海道農業の概要と、それを支えるJAグループの役割」について講義を行いました。「北海道農業が日本の食を支えていることを知り、道民として誇りを持った」「JAグループが農畜産物の安定供給だけでなく、インフラ提供等様々な役割を果たしていると知ることができた」等の感想をいただき、北海道農業・JAへの理解を深めてもらうことができました。

今後も「サポーター550万人づくり」に向けた情報発信を進めて参ります。



JA北海道信連



JAバンク北海道では、地域貢献活動の一環として、AEDの寄贈を平成21年度より実施しており、今年度は、JR各駅に7台、大空町社会福祉協議会に1台の計8台を寄贈しました。

累計寄贈数は、今年度分を含めて、43先65台となり、救命活動や救命講習等に活用されています。

写真・JR滝川駅

JAたきかわより贈呈→



ホクレン



ホクレンパールライス



部では「ゆめびりかごはん」と「北海道こめ油」に次ぐ米関連商品として、日本食品製造合資会社（札幌市）と共同開発により、1月から「ゆめびりか乾燥玄米入りグラノーラ（230g入り）」の発売を開始しました。朝食の新しいメニューとして牛乳や豆乳をかけて食べるのがお勧め。

道内Aコープやホクレンショップ等パールライス取扱店で販売しています。（取り扱いのない店舗もあります）

JA共済連北海道

「第68回さっぽろ雪まつり」において、平成28年度JA共済全道小中学生交通安全ポスターコンクールの入賞作品64点を展示しました。

260万人を超える来場者数となった「さっぽろ雪まつり」で、JA共済連北海道の活動と交通安全への思いを知っていただくことができました。

今後も道内のみならず、全国や海外からの観光客の方々にも交通安全の大切さを伝え、事故防止に繋がっていきます。



JA北海道厚生連



【旭川厚生病院で「土曜ドック」を！】

旭川厚生病院では、男性の方を対象として、隔週土曜日に人間ドックを実施しています。午前中に全ての検査が終了し、検査結果は受診日から1週間ほどお届けします。前立腺がんや肺ドックなどのオプション検査も可能です。

随時予約を受け付けておりますのでお電話でお問い合わせください。

※完全予約制

TEL0166-33-7171 (内)2146・2198

JAのあゆみ 2月

- 3日 改善団体長・農事組合長合同会議
定例企画会議
- 6日 留萌・上川地区合同JA役員研修会
JA女性部支部合同宿泊研修
（7日 指別しほの温泉）
- 7日 上川地区農協監事協議会冬期研修会
（8日）
愛別町農業青色申告会記帳講習会・
定期総会
- 9日 愛別町と振協第1回役員会
初午祈祷法要
- 10日 畜産振興基金定期総会
愛別町農業用機械利用組合連合会定
期総会
- 16日 定例企画会議
地酒「ふしじ」を愛でるタペ
- 17日 JA女性部愛別支部新役員会議
- 21日 愛別町と振協第2回役員会
第1回定例理事会
- 22日 定例企画会議
愛別町米麦生産振興協議会定期総会
役員報酬審議会
- 23日 JA女性部愛別支部役員会
農家経済対策委員会
- 24日 総務金融・営農経済専門委員会
JA決算監事監査（～3月3日）
JA女性部上川支部定期総会
- 27日
- 28日

組合員のうごき

（平成29年1月24日現在）

正組合員戸数	362戸
総組合員数	2,544名
正組合員数	564名
うち団体数	34団体
准組合員数	1,980名
うち団体数	68団体

第12回定例理事会

平成29年1月24日開催

- 報告事項
- 1 組合員の脱退について
2名の脱退について報告した。
 - 2 平成29年度資産評価委員会の報告
について
1月28日開催の委員会内容を報告
した。
 - 3 平成29年度クミカン資金（仮）供給限
度額の設定について
クミカン運用に伴う仮設定について報
告した。
- 議事
- 1 組合員の相続並びに譲渡について
1名の譲渡について承認された。
 - 2 組合員の加入報告並びに組合員資
格について
5名の加入並びに4名の資格変更
が承認された。
 - 3 平成29年度資産評価額の設定につ
いて
資産評価委員会結果に基づき、評
価額の設定が承認された。
 - 4 長期資金の融資について
1件の融資について承認された。
 - 5 役員報酬審議委員の選任について
10名の報酬審議委員について承認
された。
 - 6 平成29年度理事に対するクミカン資
金（仮）供給限度額の設定について
クミカン運用に伴う仮設定について承
認された。
 - 7 規程の一部改正について
利用業務規定の変更について承認
された。

営業日・営業時間
変更のお知らせ

○資材店舗（本所・支所）・農機センター

土曜 8:30～12:30 営業

期間：平成29年3月4日～

○ホクレン愛別給油所

平日・土曜 8:00～18:30
日曜・祝日 8:30～17:30

○ホクレン上川給油所

平日・土曜 8:00～19:00
日曜・祝日 8:00～18:00

期間：平成29年4月1日～10月31日

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 1 役者が観客に見せるもの
- 3 卒業式で在校生が卒業生のために読み
ます
- 6 ドラマの——地を見学しに行った
- 7 ボラの卵巣から作る珍珠
- 8 ヒエヤアワ、キビなどのこと
- 10 自分の目では見ることができない範囲
- 14 銀料理の種に作ることも
- 16 阿弥陀如来が居るとされる所
- 18 中敷きを入れると履きやすくなることも
- 19 京都市内の道は——の目のようだと
いわれます
- 20 知多半島、渥美半島がある県

ヨコのカギ

- 1 椀の筋目に付きもの飲み物
- 2 水くんで運ぶのに適した容器
- 3 流れ星が横切る所
- 4 雲の切れ目から——が差す
- 5 榮譽があつておいしい物のこと
- 7 両親と未婚の子どもで構成されます
- 9 背中とお尻の間
- 11 陸・海・——
- 12 ONとOFFを切り替える装置
- 13 白歯の別名です
- 15 扇團が——の手を差し伸べた
- 16 12時から23時の終わりまで
- 17 エビネやサギソウもこの仲間

パズル? 頭の体操 先月号の答え



解答	A	B	C	D	E
	ユ	キ	ダル	マ	